

磐城時報

編輯人 岡田 誠
印刷所 磐城時報社
發行所 磐城時報社
一部金銀一ヶ月金五圓
廣告料行字半金五圓
日刊(日曜、祭日休刊)

濟生會の資金

既に八千圓纏る

諸橋久太郎氏も一千圓寄附

皇道宣揚 座談會

濟生會の資金募集に關し縣下で最高の一萬三千圓を割當てられた平警察署では過般來横山署長自ら募集に努力し磐城炭礦二千七百圓、入山炭礦千九百圓、古河炭礦千四百圓、合計六千圓の小學校講堂に於て皇道宣揚座談會外戸部光衛氏が一千圓を寄附する會を開催するが、尙神聖會總本あるが、二十日平町釜屋商店主菅谷英也氏も臨席する。

祐天上人の生家

八百圓で賣る話

事實無根の宣傳だ

芝増上寺二十六代の大僧正としの莊園であつたと言はれ、祐天て徳風一世を風靡した祐天和尙上人は今から三百年前即ち寛永の生家石城郡大浦村上仁井田の十四年四月八日に同所で産聲を屋敷をその子孫である現四倉町上り程の特色ある建物で縣の長新妻盛氏が僅八百圓をこゝ社寺兵事課では由緒ある建物で賣に出すといふ大デマが發表あるといふ處から史蹟保存の爲されたので新妻氏は頗る迷惑がめ目下調査にかゝりつゝあるもつてゐるが、右生家は新妻町長ので、突然斯かゝる無稽のデマの隠居所に當り鎌倉時代に郷士を飛ばした裏面には新妻町長が

自動車強奪事件

裏面に複雑した問題

石城郡小名濱町橋本自動車業より受けたが一月余り仕拂がな目慶間方運轉手吉田務(三四)がかつたのは不都合であるとして右舊う廿八日茨城縣平潟町までの自動車強奪をなしたもので、貨切を頼まれ一四七五號、三植田署では問題を複雑した人事一七型シボレー時價七百圓を操縦問題として取扱はず、一方平署縦植田町を通過せんとした際突は事を重大視し十八日には自動車如數名の壯漢が現れ、その自動車協會支部で幹部會を召集小車は俺のものだからお前は降り、濱長太郎氏外四名の委員を上げると脅迫しそれで植田署で植田署に折衝する事になつた話しをつけるると其儘自動車をその成行きは地方民の多大の注壯漢が運轉を命じた奇怪の目となつてゐる。

赤井組頭交代

赤井組頭鈴木義晴氏辭任し白土岩尾氏任命された。

落磐で惨死

好間村大字小館古河炭礦坑夫小山田衛(二六)は十九日午後五時頃第二坑で作業中落磐のため惨死し、阿部マン、

妹を囮にして前借を詐取

自稱信夫郡金谷川村大字淺川野勝春(二五)は舊服三十一日石城郡内郷村大字綴料理店丸屋事服部せつ方に至り自分は安達郡二本松町佐藤傳次といふ者だが藤ヤス(二〇)を酌婦にしたいて前借二百圓で契約し前後三回に亘り内金二十圓を受取り去る二日女を住込ませたが、僅か四日間を女を連れ出し行衛不明となつたので平署で兩名を行衛捜索中である。

茨城縣人會

茨城縣人會の幹事會は二十日午後六時から大竹康氏方に開き来る二月十七日午後六時から谷口に於て新年宴會を催す事に決定した。

片倉製糸で従業員表彰

片倉製糸株式會社の第六回従業員表彰式は二十日午後一時から舉行されたが、受賞者左の一、勤績賞

警官を告訴

既報 去る八日列車中で他人の置賜郡榎野目村平柳大友虎五郎置き忘れたトランクを拾得届出長男虎夫(一五)は一昨年末同村たため三春署で謂れなき拷問を周旋業成毛梅三郎の斡旋で徴兵受けた江名町漁業家吉田長彌(適齡までの約束で栃木縣那須郡三九)氏は當時の係り巡査部長馬頭町小口八六藤田武方の小土屋留藏氏の處置を飽くまで難僧となつたが、去る四日朝家出詰すべく平町諸橋博士の診察書行衛不明となつたので捜索中のを添へ伊藤知事に上申書を提出處小名濱局の消印がある手紙がする等事態極めて複雑化して來藤田方に届いたので石城地方にたゞめ縣當局では十七日土屋留居る事が判り平署に捜索方を願長を減俸處分に付す處あつたがひ出た。

小僧家出

山形縣東龍町六二八小林敏雄(六一)は十九日平署前で行倒れたので平町行路病舎に收容した。

行路病者

山形市旅鼻の藥「チクノール」

山野遊樂局

山野遊樂局

平町吳服商組合

新二月二十二日より
舊十二月十八日より
(七日間)

御買上金參圓毎に

福引大賣出し

福引券進呈

景品は各店頭に山積！
御贈答用に、御仕着用に御
買求めは、ぜひ加盟店より
各店獨特の新柄織元直仕入
新安値品豊富に取揃へて奉
仕的廉買可任是非御用命を
御ま申して居ります。

贈るに便利
受けて重寶

- 組合加盟店 (イロ順)
- 平二丁目 伊關吳服店
- 平五丁目 小野吳服店
- 平土橋 渡邊吳服店
- 平白銀町 川又商店
- 平鍛冶町 吉田屋吳服店
- 平新川町 谷屋吳服店
- 平播磨小 松屋吳服店
- 平古鍛冶町 安積屋吳服店
- 平研通 北川吳服店
- 平三丁目 三井吳服店
- 平新川町 諸橋吳服店
- 平一丁目 仙臺屋吳服店

幸ひにも
皆々様より御好評を
頂いて居る……大塚の靴

初春一大飛躍……特賣

弊店の靴は全部自家製故下り靴やキカイ靴と
チガイ安心得る新型と堅牢と自慢の製法で有
ります。

◎學生靴 短靴 五、〇〇
上編靴 六、〇〇 均一

◎紳士靴 ……七、〇〇 各種

新製品新案内
舶來ボツクスカーフ 短靴 九、〇〇
編上靴 一〇、〇〇

全部撥革裏、先エナメル
ボタン靴、美錠靴共同値段

右は注文、出来合品共同値段の事
平町田町

御用は

大塚製靴部へ

電話七十七番

産科 院長 木村寅次郎
婦人科 醫學博士 内木宗八
外科 藥劑師 玄蕃彌一
藥局 平町新川町十九

入院隨意
病室完備

木村病院
電話一六四番

齒科 口腔外科
レントゲン科

平町土橋 (電話三一番)

原齒科醫院
東京齒科 原精一
醫學士 柏倉武男

警城名物
北海屋の
もちり銘

箱入一十錢より
平町三丁目
北海屋商店
電話三八八番

外科 花柳病科 専門

平町六丁目橋際
木村外科醫院
電話三〇九番

徒弟 數名
至急募集
委細面談
加納活版所

RESTAURANT.
TEA AND WINE

洋食 喫茶 有難う存じます

コンパル
平町電六六六番

自動車、御用ナラ
何デモ御仰せ付願
ヒマス

昭 和 一 社

電話 三三三
三四四
三五五
番

前 驛

一、充實セルタクシ一部
一、高級大型團休遊覽車
一、乗合 方面、江名、中之
小名、直通
靈柩、御井、井

一、貨物一般運送

煉炭付火鉢大賣出し
市價二圓六十錢のものを

煉炭 炭鉢
三火おこし 徳
炭十四個 (火持二十時間以上)

右全部で一圓七十錢で特賣致します
煉炭専用のストーブも店頭に陳列致しましたから御覽
下さい。

煉炭付火鉢大賣出し始めました。處實行非常に良好に付會社
より改めて福島縣全部、岩手縣、宮城縣の代理店を命ぜ
られましたのは皆々様の御引立の賜と深く御禮申し升
此後共に御宣傳下さる様重ねて願升

福島縣、宮城縣、岩手縣

代理店 住吉屋セメント店
濱通り特約店 酒井 伴 城
平町 磐崎屋 酒店
小野 信一郎 電話六六三番
四倉町 昭和産業合資會社 電話十八番

氷は魚清!!

電話四六七番へ

平二丁目警察署通り
本店 魚清水卸部
支店 江名町藥港内 販賣所
電話六九番

御會葬御禮 新井 茂
平町橋樫小路